



あなたの会社、LVMH戦略採用しています～??

ひろよしくんのみみ
2021年7月号 No.383
<http://www.myts.co.jp>



～ 真の中小企業の事業承継対策はこれだ！！ ～

先月20日に沖縄以外の緊急事態宣言は解除になりましたが、まん延防止等重点措置に移行、コロナ終息にはまだまだ時間が掛かりそうです。ひろよし君は先月、高齢者枠で予防接種を無事2回打ち終えました！！

皆さんは、由紀ホールディングスという会社をご存じでしょうか？傘下にある由紀精密の大坪正人氏が立ちあげた会社ですが、中小企業の事業承継対策の一つの事例になるのではないかと思いますのでご紹介します。

大坪正人氏と由紀精密&HDのプロフィール

1975年	神奈川県茅ヶ崎に生まれる（現在46歳）。由紀精密3代目社長
2000年	東京大学大学院工業系研究科産業機械工学卒業とともに、ベンチャー企業のインクスに入社。同級生は、外資系金融会社やコンサル会社に就職していましたが、大坪氏は敢えてハイリスクなベンチャー企業を選択。 インクスは、1990年山田眞次郎氏によって設立された会社。3次元CADのデータから図面を介さず短期間で金型を設計・製造できるシステムを開発した当時バリバリの新進気鋭の会社。 入社して直ぐに「世界最高速で成形品を作れる金型を作れ！！」という難題を突き付けられるも、夜も工場に泊まり込み開発に没頭 ⇒金型を「標準化」する事で開発に成功！！製造技術だけでなく、山田社長が土曜日に開催する経営スクールに参加して、マネジメント能力も磨く
2006年	1950年に設立された金属精密切削加工業の由紀精密に常務として入社。（破綻寸前のネジ下請け家業） その後、10年間で売上を4倍まで増加させ、経営危機から脱却させる。成功要因は、①独自の研究開発部門を立ち上げて下請けからの脱皮を図った事、②航空宇宙・医療関連の部品製造と事業シフトを拡大し売上を20%伸ばせた事

大坪氏は、中小企業には素晴らしい技術があるが、成長が鈍化し、廃業に追い込まれるケースが多く、勿体無いと考え始める

中小企業の最大の弱点は何か？モノ作り以外に人材を配置させる事が出来ない

その時にモエ・ヘネシー・ルイ・ヴィトン（LVMH）の企業合従連衡と生産集中方式に着目。営業、マーケティング、総務、人事などの部門をホールディングスが一手に請け負い、傘下の企業は製造に集中して貰う。LVMHでは開発やファイナンス機能は、ホールディングスが持っていて、ファッション、化粧品、お酒などのブランドが個性を生かして活躍している

2017年由紀ホールディングスを設立し、同じ目的で設立していたVTCHD（中小企業7社を傘下に持っている。VTCHDの是松社長は香港や会合で一緒させて頂き、海外での企業戦略のあり方で酷く叱られた記憶があります）の株式70%を取得。現在13社まで傘下企業を増やしており、グループ売上は70億円弱に。グループ売上を100億円にして、上場も視野に入れているとか？

中小企業も自分たちのホールディングスが上場してくれたら最高の事業承継ですよ！！

あなたの会社、LVMH戦略採用しています～??